

特集

町政評価  
「町民アンケート結果」  
(8~12ページ)

弟子  
てしかが  
屈 2020

今月のクリップ

- 町長・町議会議員選挙……………2
- 12月は町税等完納強調月間です……………4
- 新型コロナウイルス感染症経済対策事業……………6
- 冬休み楽しく過ごすために……………14
- 第64号協力隊通信……………30

「まちに新しい風を吹き込み続ける」  
10月16日、桜丘森林公園内で、町地域おこし協力隊8人が勢ぞろいし撮影したひとコマ。見事な紅葉と日差しが印象的でした。



毎月1回発行  
発行/弟子屈町  
編集/まちづくり政策課  
☎482-2913 fax482-2696  
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3-1

第64号  
協力隊通信  
吉田 祥子さん



日々の活動  
発信中!

地域おこし協力隊  
Instagram (インスタグラム)  
#teshikagram



地域おこし協力隊  
facebook (フェイスブック)  
https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshi/

残りの任期を全うし、ゲストハウスの経営へ

地域おこし協力隊の吉田祥子です。エコツーリズム活動支援員として活動しています。着任して2年半、硫黄山の登山ツアーの開発や摩周・屈斜路トレイルの整備に携わってきました。今年は新型コロナウイルス感染症でどうなるかと思いましたが、なんと9月から硫黄山の登山ツアーが本格的にスタートし、10月1日には摩周・屈斜路トレイルがオープンしました。いずれも私一人の成果ではなく、これまで自分の時間を削って協力してくれた皆さんの力があってのことです。

そんな私ですが、来春、川湯温泉でゲストハウスの開業を予定しています！起業経験なんてないまだ20代の私がどうやって事業計画を立て、資金調達できるのか、たくさんの方にアドバイスをいただきながら、実は1年前からコツコツ事業計画を立ててきました。私がこれまで取り組んできたトレイルを歩くハイカーや私と同世代の若者、近隣に住む皆さんが、川湯の居酒屋やスナックで飲んで気軽に泊まれるような宿があればいいなと思ったのが、ゲストハウスをやりたいと思った理由です。川湯温泉街には空き家が増えているので、そのひとつをゲストハウスにリノベーションしたいので、自分でできることはできる限り自分の力で改修していきます。力を貸していただける方がいらっしやれば、ぜひ協力をお願いします！



ゲストハウスの進捗状況はこちらから

寄附ありがとうございました

- 中田 士郎 様(高栄4)
  - ▼現金 5万円
  - 亡母(ハル)が生前町にお世話になったため、福祉に役立ててほしい。
- 南小野寺塗装店
  - 代表取締役 小野寺 一史 様
  - ▼消毒液(エタノール) 90ℓ
  - 精製水 40ℓ
  - 新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしい。
- 釧路信用金庫 弟子屈支店
  - 支店長 森 雅昭 様
  - ▼DVDおとぎ話シリーズ
  - 盗難被害にあった子どもたちへのお見舞い。
- 白江 勉 様(美里5)
  - ▼現金 10万円
  - 亡義母(松田八重子)が生前町にお世話になったため、福祉・医療に役立ててほしい。
- 日置市茶業振興会 様
  - ▼ほうじ茶200g 320袋
  - 煎茶100g 3千袋
  - 町民の皆さんへの還元や、観光・地域活性化に役立ててほしい。
- 石田 好信 様(中央3)
  - ▼現金 2万円
  - 亡母(延子)が生前町にお世話になったため、まちづくりに役立ててほしい。
- ふるさと納税 4千772件
- ▼現金合計 7千683万7千円

人のうき 10月末現在

●人口計 6,944人 (マイ10)  
男 3,320人 (マイ3)  
女 3,624人 (マイ7)  
●世帯数 3,812世帯 (マイ3)  
お誕生おめでとうございます  
更科 遥太ちゃん(亮輔)泉2  
お悔やみ申し上げます  
栗田 周一さん(60歳)川湯温泉6  
澁谷 幹夫さん(81歳)仁多  
中田 ハルさん(95歳)高栄4

編集後記

▼ついに雪が降り始める季節になりました。この原稿を書いているついでにこの間に紅葉を見て町内をドライブしたばかりなので、特にこちらの地域は秋から冬への移り変わりがあったという間だと改めて実感させられています。  
町公式YouTubeチャンネルでは、「弟子屈町公式ニュース」が新たに始まりました。紅葉や初雪など、季節のニュースもありますのでぜひご覧ください！(大井)  
▼ご覧になっていたかと思いますが、今月の表紙は、勢ぞろいした地域おこし協力隊員の皆さんです。実はこの写真、隊員でもある安藤さんの撮影によるものです。まずは隊員の皆さんで撮影場所を選定し、安藤さんが持参したカメラで安藤さんが光の具合などを調整。広報担当の大井さんがシャッターをきりました。紅葉の中、日差しが差し込むほんとうにすばらしい写真となりました。(鶴田)

※お誕生、お悔やみは、10/1～10/31に弟子屈町に届け出をされた方のうち、掲載を希望された方のみ掲載しています。弟子屈町以外に届け出をされた方で掲載を希望される方は、役場環境生活課町民係までご連絡ください。